

キャラクター名
津守 実明(ツモリ ミハル)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス オルクス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	UGNチルドレン
	オプション		年齢	19	性別	女
覚醒	無知	衝動	妄想	初期侵食率	35	%
出自	名家の生まれ	経験	実験体	邂逅	秘密	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	3	1	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 要人へのコネ	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
起原種	P	N		
ミセスボストリ	P 有為	N 隔意		
ネーム・オブ・ローズ	P 誠意	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 1G[LV]回、ダイス目のひとつを10に変更(一度の判定内で1回だけ可能)								
要の陣形	2	3	オート	視界	3体	自動	-	
効果: 1G[LV]回、対象を範囲(選択)に拡大								
アスクレピオスの杖	1	2	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 対象のHPを[(LV)D+対象の侵蝕率/10(端数切捨)]点回復								
導きの華	3	4	メジャー	視界	単体	<RC><交渉>	-	
効果: 次のメジャーアクションの達成値に+[LV*2](購入判定に使用不可)								
拡散する世界	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 1G1回、指定した対象のメジャーアクションの対象をシーン(選択)、射程を視界に変更、HPを20点消費								
原初の白: 狂戦士	1	7	メジャー	視界	単体	<RC>	80↑	
効果: 次のメジャーアクションのC値-1(下限: 6)、判定ダイス+[LV*2]個								
原初の黒: 紫電の刃	1	5	メジャー	視界	単体	<RC>	100↑	
効果: 1G[LV]回、次のメジャーアクションの攻撃を装甲無視に変更								
原初の虚: ハイブリーディング	1	8	オート	視界	単体	自動	120↑	
効果: 1G1回、対象の指定したエフェクトの使用回数を1回回復、HPを対象エフェクトの侵蝕値分失う								
イーザーフェイカー: 彼方からの声	★	1	メジャー	視界	効果	自動	-	
効果: 音声伝達能力を操作する。雑踏で秘密の会話をしたり、[LV]kmまで会話をどかせることが可能。必要ならば《RC》による対決を行う								
闇夜の烏	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 影の中を自由に動き回る。必要ならば《知覚》による対決を行う								
地獄耳	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 領域内のすべての出来事を把握できる。必要ならば《RC》による対決を行う								
猫の道	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 領域内に道を作る。必要ならば《RC》による対決を行う								
不可視の領域	★	-	メジャー	至近	効果	自動	-	
効果: 特定の領域を隠蔽する。最大で[LV*1000]平方mまでの場所を隠蔽可能。必要ならば《知覚》による対決を行う								

■人物像
生粋のUGNチルドレン。エージェントとして優秀な成績を収めているため、上層部からの覚えがいい。早期から未知のレネゲイド(ウロボロスシンドローム)を持ってるとされ、長期間Rラボにて実験体として監視されていた。自身は世界秩序のためだけにあると妄信し、そのためにのみ生きてると豪語している。

個人的な戦闘能力は低く、主な立ち回りは後方支援で情報統制や潜入・破壊工作も得意。彼女の活躍が戦いの芽を事前に摘む抑止力になることや、影が濃くなった世界を展開して領域内のすべてを統括して戦場を鎮静化することから現在のコードネームがついている。今でこそウロボロスシンドロームに理解が生まれてきたために取まってきたが、当初は【彼女の影に包まれた世界】と【影によってもたらされる力の強化】によって『理解できない何かで自分を弄り回されている』と恐怖されていたこともある。

生まれたときから外のことを知らず(考えず)に生きてきたため、一般常識と生活能力が壊滅的。奇しくも勉学の機会だけは豊富にあったために倫理や論法などには理解があったが、感情や心の機敏に疎い部分が大い。任務中はそれこそ機械のように思われるが、それ以外だと思考が顔に出やすいらしい。そのため、初対面での印象は最悪だといわれることが多いのに対して、一部(主に情報収集チーム)でファン層が存在するとか。(彼らは食堂でおいしそうにご飯を食べる彼女の普段とのギャップにやられた、お気に入りの服が破れて落ち込んでいる姿が少女らしくてたまらないなどと自供しており.....おっと、だれk)

■外見
小柄を通り越して、幼児体系。本人曰く『まだ成長段階』とのことだが、どう見ても高校生以上に見られない。ウロボロスシンドロームに覚醒した段階で身体の部分部分に紫色の色彩が混じった箇所が増えたため、ただでさえ日本人らしくない外見に現実感を掛けさせる結果になっている。シンプルな恰好が好き。しかしパッと見がドールっぽいということで、私服の一部がゴスロリやらファンシー系らしい。過去に体格と合うからという理由で某